



令和5年中の交通事故発生状況

10年前

【発生件数】		平成26年	令和4年	令和5年	前年対比
兵庫県下	人身事故	30,118	16,372	16,281	-91
	物損事故	139,135	127,504	133,244	+5,740
	自転車関係	6,821 (22.6%)	4,162 (25.4%)	4,184 (25.7%)	+22
	高齢者関係	8,883 (29.5%)	5,767 (35.2%)	5,849 (35.9%)	+82
尼崎市	人身事故	2,415	1,166	1,229	+63
	物損事故	8,226	8,983	9,326	+343
	自転車関係	1,009 (41.8%)	485 (41.6%)	494 (40.2%)	+9
	高齢者関係	705 (29.2%)	381 (32.7%)	398 (32.4%)	+17
尼崎南署	人身事故	898	423	423	±0
	物損事故	2,755	2,968	3,173	+205
	自転車関係	335 (37.3%)	164 (38.8%)	152 (35.9%)	-12
	高齢者関係	262 (29.8%)	153 (36.2%)	124 (29.3%)	-29

10年前と比べれば大幅に減少しているが...

前年と比べて物損事故などが増加!

尼崎市内の自転車関係事故が40%超え!

令和5年の尼崎南管内の死者数は3人でした

()は人身事故件数に対する割合

高齢者の交通死亡事故多発!!



兵庫県内で交通死亡事故が多発しています!

令和5年12月21日から令和6年1月20日までの1ヶ月間で死者21人

死者数の20人中15人が65歳以上の高齢者

高齢者の死者数の15人中6人が道路を横断中の事故です!

※令和6年1月24日現在の速報数



横断歩道で横断!
手を挙げるなどして横断の意思表示!
横断中も左右の安全確認を!
夜間は反射材の活用を!

